

発行: **2023年9月25(月)** No. 539

名古屋北部民主商工会

〒462-0035 北区大野町3-19

TEL (052)915-8111 FAX (052)915-8111

E-mail jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

12就12回調整は。早龄に展酶へ!

STOP!インボイス in NAGOYA

9月17日(日)、「STOP!インボイスin NAGOYA」集会・デモが行われ、約150人が参加しました。これは、名古屋市内民商「インボイスいらんがねの会」として企画、STOP!インボイス愛知支部へも呼びかけて開催したものです。当日は、午後2時から、名古屋市内の民商や、津島民商の車が、インボイス反対の自動車パレード。3時からの集会では、実行委員長の榊原晋さん(昭和天白瑞穂民商会長)が、「中小業者やフリーランスいじめのインボイス制度をなんとしても中止させよう。イヤなものはイヤ!と声を上げよう」「インボイス!いらんがね~!」と力のこもった挨拶。その後、STOPインボイス愛知支部の2人が、「私たちの仲間からも廃業する人がでてしまう。中止、廃止させるまで全力をあげる。オンライン署名が39万筆に到達したが、さらに50万筆に向けて、皆さんに協力を呼びかけます」と話しました。





続いて、金山駅で仲間とともに「インボイス反対」を訴えているチェリー

ルウさんが、「2022年度の国の税収は71兆円なのになぜ増税するのか。インボイスは単なる増税だと分かり、ネットで調べ反対署名など周囲に呼びかけた。インボイスは誰にも不利益をもたらす増税だと多くの人に気づいてほしい」と発言。その後、鷹巣税理士、愛労連事務局次長、れいわ新選組の林まさこさん(豊川市議)、辻恵さん、日本共産党のしもおく奈歩県議と石山書記長、無所属の末永けい県議から連帯のあいさつをいただきました。最後に、うたごえサークル「チームチャリンコ」の皆さんが「インボイスのうた」などを演奏し、会場を和ませてくれました。そして南民商の板平会長が「今日はさまざまな立場の人が集まって声をあげることができた。インボイスを中止させ

るまで力を合わせてがんばろう」と締めくくりました。集会後、「ストップ!ストップ!インボイス!」「中小業者、フリーランスをまもれ〜」と元気よくデモ行進を行いました。繁華街だけに人通りは多く、沿道の若者がコールしてくれたり、反対車線の大きな車が窓をあけて手を振り「インボイス反対!」と叫んでくれたり、おおいにアピールすることができました。なお、CBCテレビが取材にきて、翌18日の早朝7時前と8時前に約1分間の映像が流れました。(CBCwebニュースで詳細が見られます)中日新聞、長周新聞、赤旗新聞も記者が取材に訪れました。

北部民商からは、集会とデモ行進に21人が参加しました。* 緑の党尾形けいこさん、愛知県保険医協会からも、集会へ 応援のメッセージをいただきました



STOP!マイナ保険証一本化 大集会・デモ

□時 9月29日(金)集会18:30~ デモ19:10~

場所 久屋大通公園 光の広場

<呼びかけ団体>愛知県医療介護福祉労働組合・愛知県社会保障推進協議会・愛知県保険医協会・憲法と平和を守る愛知の会・改憲NO!あいち総がかり行動・秘密法と共謀罪に反対する愛知の会